

男女共同参画情報を選択・判断する力を育成する事業

「女性記者がリアルに語る！ #MeToo セクハラ報道 最新メディア動向 知っておきたい 情報の読み解き方」を開催しました。

●日 時 9月8日（土）14：00～16：00

●場 所 「ほっと越谷」セミナールーム

●参加者 44人

●内 容

毎日新聞記者 中村かさねさんが、最新のメディア動向における新聞報道のあり方について解説し、社会問題化している#MeToo、セクハラ報道をめぐるメディアの対応とその問題点について伝えました。#MeToo、セクハラ報道については、新聞各紙の記事を時系列で紹介しながら、メディアに潜むジェンダー構造を説明し、女性記者たちがより良い報道のために日々闘っている現状を詳細に語っていただきました。参加者からは活発な質問が出され、#MeToo、セクハラ報道への関心の高さがうかがえました。



●参加者の感想

- ・新しい視点、気づきが得られた。
- ・講師の#MeToo に対する思いと問題提起が届きました。考えます。
- ・セクハラ問題はどこにでもあり、解決しなければならない。特に日本においては意識が低いと思う。
- ・最新メディアについて全く知らなかったことも少し知ることができました。記事を書くのに現場の取材だけでなく、ネット、テレビの報道から作成していることに驚きました。
- ・現場のお話を拝聴して、参考になった。
- ・男性の参加者も多くて良かった。しかし、意見、発言するのが女性ばかりというのが残念。
- ・記者の方々がセクハラを重く考えていることがわかって良かった。